

「なぜ、地域振興に観光が必要なのか」

平成29年 11/30 Thursday 木曜日 【基礎コース】1日目 13:00～18:00

会場 和歌山県立情報交流センタービッグ・ユース ネットワーク実習室

13:00～13:10 開塾挨拶、趣旨説明
出口竜也 (和歌山大学観光学部観光学科 教授)

13:10～14:10 塾長講演 「選ばれ続ける地域とは？」
～なぜ、地域振興に観光が必要なのか？～
山田桂一郎 塾長

14:15～15:25 講師講演 「稼ぐためのツアーと仕組みづくり」
～香川の片隅からの挑戦～
無双地図株式会社 横山昌太郎氏


15:35～16:45 講師講演 「あるもの活かし」で地域力発信！
～いま求められるのは「地域を編む力」～
一般社団法人 東北インアウトバウンド連合理事長 西谷 雷佐氏

16:50～17:10 論点の整理
コーディネーター：竹林浩志 (和歌山大学観光学部観光学科 准教授)
講師：山田塾長、横山講師、西谷講師、出口講師

17:15～18:00 塾長講演 「近年の日本の観光動向について」
山田桂一郎 塾長

19:00～21:00 夕食交流会 夜なべ談義

ゲスト講師：横山昌太郎氏 株式会社 無双地図



【横山昌太郎(よこやましようたろう)】
株式会社無双地図取締役新規事業部長 1971年広島県出身、三重県育ち。名古屋大学農学部森林学研究室にて吉野熊野国立公園におけるニホンジカによる森林荒廃に関する調査・研究を行う。野生生物保護管理に関わることを目指し環境庁(当時)に入庁。全国の国立公園の許認可業務や自然保護官などの国立公園行政、野生鳥獣の保護管理、都市公園業務(国土交通省出向時)などに9年間携わる。「自然の不調音や葉のしずさを人々と一緒に楽しむ仕事したい」との思いから東横線を辞職。(株)ビックオ(皇野リゾート)子会社のエコツアー(団体)に入社。ツアーガイドとなる。森の案内ツアー企画を主として、ガイド養成講習会の講師、インバウンド向けツアー業務、各地のエコツアー推進委員会構想作成等も担当する。10年間のガイド経験後、より地域に根ざした生活と活動を目指し2016年4月香川県に移住。翌4月より無双地図の取締役新規事業部長。地域ならではの「暮らし」に焦点を当てたガイドツアーや食サービスを提供を担当している。
資格等：博士(農学)、通訳案内士(英語)

平成29年 12/1 Friday 金曜日 【基礎コース】2日目 10:00～16:30

会場 和歌山県立情報交流センタービッグ・ユース 研修室2 (ワールドカフェのみ研修室3)

10:00～11:00 塾長講演 「脱B級志向で地域振興！」
～補助金漬け、劣化版コピー事業からの決別が地域を強くする！～
山田桂一郎 塾長

11:10～12:00 講師講演 トークセッション ①地域振興を阻むカベをどう崩すか
②STPにより売れる企画を！
講師：横山講師、西谷講師、山田塾長

12:00～13:00 昼食 ご自由にお過ごしください

13:00～14:00 講師講演 「南紀熊野の価値をどう高めるか」
～ジオの視点から見えてくるもの～
講師：出口講師、此松講師


14:10～14:30 個人ワーク
配布されたワークシートを活用し、ここまでのカリキュラムで得た知識を整理するとともに、自身の考えをまとめてもらいます。

14:30～15:10 ワールドカフェ 参加者と講師の意見交換タイム
講師：山田塾長、横山講師、西谷講師、出口講師、此松講師

15:20～16:15 塾長講演 「感幸地を観光地に！」
～持続可能な地域経営のために～
山田桂一郎 塾長

16:20～16:30 閉塾式 閉塾式、基礎コース修了証書授与、記念撮影

ゲスト講師：西谷 雷佐氏 一般社団法人 東北インアウトバウンド連合 理事長 たびすけ合同会社 西谷代表



【西谷雷佐(にしやらいすけ)】
1972年、青森県弘前市生まれ。高校卒業後、アメリカ・ミネソタ州立大学に入学。地元の旅行代理店に就職。ツアー客の添乗員として全国47都道府県、海外15カ国以上に添乗、ガイドのほか旅行商品の売り込みや団体客への営業などを行う。2006年に弘前商工会議所青年部に入り2009年に YEG ビジネスプランコンテストでグランプリを受賞。翌年に地元青森県弘前市で地元民だからこそ知る情報を基に旅行商品や体験プログラムを企画。運営する旅行代理店「たびすけ」を創業。経営の傍ら、観光ボランティア(団体)「路地裏探検団」にて、メジャーな観光スポットではない地元民ならではの視点で観光地や生活などを巡るなど、まちあるき観光を案内。青森県サイクル・ツーリズム推進協議会に所属。国立大学法人弘前大学 特任准教授として講義を行うほか、東北6県から民間企業や団体15社が集まり、国内外から観光客を受け入れるようなプラットフォーム「東北インアウトバウンド連合」を発足。活動の拠点を弘前に置き、呼び込みだけでなく、東北エリアの人たちをもうまくつないで、最低でも東北という単位で観光客を周遊させるようなブランド化が今の目標。

「南紀熊野観光塾」塾長挨拶<塾の目的>

今年で5期目を迎える南紀熊野観光塾は、「選ばれ続ける地域」をモットーに、魅力的で持続可能な地域づくりの仕組みを担う中核的な人材を育成することを目的とした塾です。「選ばれ続ける地域」では、住民が誇りを持って幸福に、そして楽しく暮らしています。つまり、幸せを感じることができる「感幸地」が「観光地」をつくることができます。では、どのような地域をめざせば住民も訪れる人々も幸せを感じることができるようになるのでしょうか。南紀熊野観光塾では、それを本質から考え抜くとともに、さまざまな分野から参加された塾生の方々の間でじっくりと意見交換をしてきたいと考えています。あらためて地域づくりや観光について学び直すだけでなく、生涯にわたって一緒に活動することができる同志を見つける場としても大いに活用してください。



南紀熊野観光塾 塾長：山田 桂一郎 (やまだけいいちろう)

「南紀熊野観光塾」塾長紹介

塾長：山田 桂一郎 JTIC SWISS 代表、日本エコツーリズム協会理事、観光カリスマ 和歌山大学 南紀熊野サテライト客員教授

2005年に観光カリスマ(内閣府・国土交通省(観光庁)・農林水産省認定)：「世界のトップレベルの観光ノウハウを各地に広めるカリスマ」として、これまでのヨーロッパを中心とした環境保全(環境保全活動プログラム、環境教育、環境アセスメント等。海外在住者として初めて日本の環境省に登録された環境カウンセラー)と世界各地における潜在プログラム・ツアーの実施と観光・集客交流の事業化、マーケティングの経験を活かし、観光・地域振興(まちおこし・自立型地域経営、サービス向上、人材育成や中心市街地・商店街活性化等)に関する講演やセミナーの講師として全国各地から招聘されている。また、日本国内でも地域振興・再生のコンサルタントとして様々な事業化(特に地域経営マネージメントの組織化)を進め、多方面で積極的に事業活動を展開し、多くの実質的な成果を残す。民間企業やNPO法人の他にも多くの都府県や地方自治体の委員、プロデューサー、コーディネーター、アドバイザーを務め、大学や高等教育機関でも教鞭をとっている。近年は観光庁「訪日観光セミナー」講師、ミシュラン・グリーンガイドの取材コーディネーターも行う。2011年には週刊日経ビジネス誌において「次代を創る100人」の一人として選出された。欧州では、ヨーロッパ・アルプス並びにスイス全土に渡る取材・撮影のコーディネーター、ライター(日本旅行作家協会会員)、ビデオカメラマン、通訳としても活動。冬は、現地で唯一の日本人スキー教師、夏は、ハイキング、トレッキングガイドでもある。スポーツに関しては、山以外でもセーリング(ヨット)競技の元国体選手であり、パラグライダーで空も飛ぶ。陸海空の全てをフィールドとしている。

1965年 三重県津市生まれ
1987年 スイス・ツェルマット観光局 日本人対応インフォメーション、セールスプロモーション担当
1992年 JTIC SWISS(スイス 日本語インフォメーションセンター)設立
1996年 環境省環境カウンセラー(事業者部門)として登録。ヴァレー州観光局日本・アジア向けプロモーション担当
1999年 Mt.6(ベスト オブ ザ クラシック マウンテンリゾート) 環境政策とCS(顧客満足度推進)顧問就任
2003年 環境省環境カウンセラー(市民部門)として登録
2004年 特定非営利活動法人 日本エコツーリズム協会 理事、まちづくり観光研究所 主席研究員
2005年 内閣府、国土交通省、農林水産省認定 観光カリスマ
2010年 総務省「地域力創造アドバイザー」
2011年 和歌山大学客員教授 北海道大学客員准教授
2015年 内閣府官房「地域活性化伝道師」、和歌山大学 教育研究アドバイザー

「南紀熊野観光塾」講師紹介

講師：出口 竜也 和歌山大学 観光学部 観光学科 教授



【出口竜也(でぐち たつや)】和歌山大学 観光学部観光学科 教授
1964年石川県金沢市生まれ。1987年富山大学経済学部卒業。1991年神戸商科大学(現在兵庫県立大学)大学院経営学研究科博士後期課程を中退し、徳島大学総合科学部専任講師に就任。同僚助教授を経て、2007年和歌山大学経済学部観光学専攻教授に就任。2008年より現職。専門は経営組織論、経営戦略論、観光経営論。近年は、人類学的アプローチによる経営学研究や産業集積研究に高い関心を持っている。また、諏訪産業集積研究センター(SIARC)理事、いき交流文化デザイン研究所理事、日本うどん学会評議員など、幅広い分野で要職を務め、学際的な活動を進めている。

(著書)「日本の経営の本流―松下幸之助の発想と戦略―(共著、PHP研究所1997年)」、「ケースブック現場イズムの海外経営(共著、白桃書房1997年)」、「社員の経営人類学(共著、東方出版1999年)」、「経営学への旅立ち(共著、八千代出版2001年)」、「企業博物館の経営人類学(共著、東方出版2003年)」、「ケースブック、ビジネスモデルシンキング(共著、文真堂2007年)」、「経営戦略の基礎(共著、東京経済情報出版2007年)」、「社会文化のグローバル化(共著、東方出版2007年)」、「新グローバル経営論(共著、白桃書房2007年)」、「経営理念―継承と伝播の経営人類学的研究―(共著、PHP研究所2008年)」など。

講師：竹林 浩志 和歌山大学 観光学部 観光学科 准教授



【竹林浩志(たけやしひろし)】和歌山大学 観光学部観光学科 准教授
1970年大阪府生まれ。1995年関西大学文学部卒業。2000年関西大学大学院商学研究科博士課程後期課程を単位取得後退学し、大分県立大学(現大分県立大学)観光学部専任講師に就任。同僚助教授を経て、2007年和歌山大学経済学部観光学専攻教授に就任。2008年より現職。専門は観光戦略論、経営組織論、リーダーシップ論。近年は、観光地運営における戦略主体の移転や組織的集積力などを中心とした経営学研究に高い関心を持っている。また、観光庁「観光地域づくり人材育成ガイドライン検討会」委員も務めている。

(著書)「現代のチーム制―理論と役割―(共編著、同文館、2003年)、ドライブ着「観光経営戦略―戦略策定から実行まで―(共編著、センジャー・リビング、2007年)、「ホーソン実験の経営―人間重視の経営の源流を探る―(共著、同文館、2008年)、「観光入門―観光の仕事・学習・研究をつなぐ―(共著、新曜社、2011年)」など。

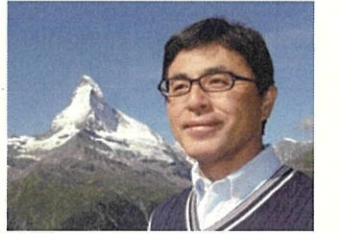
講師：此松 昌彦 和歌山大学 教育学部 教授
災害科学教育研究センター長



【此松昌彦(このまつまさひこ)】和歌山大学教育学部 教授
1963年東京都生まれ。1987年東海大学海洋学部卒業。1996年大阪府立大学大学院理学研究科後期博士課程を単位取得後退学し、森山地質年代学研究所へ就職。1999年和歌山大学教育学部助教授に就任。2008年より現職。2010年より和歌山大学防災研究センター長を併任。専門は地質学・古環境学・防災教育、和歌山県では新生代地質学、特に第四紀の古環境について研究している。学校や地域での防災教育プログラムを開発している。最近では南紀熊野ジオパーク推進協議会の学術専門委員として、南紀熊野ジオパークをサポートしている。ジオパークから地域住民が、住んでいるところの自然史を学び、災害に対して備えるためのプログラムを研究している。

NANKI-KUMANO-KANKOJUKU 南紀熊野観光塾 vol.5

～いま、求められる観光中核人材を考える。次世代の地域経営～



南紀熊野観光塾 塾長：山田 桂一郎

なぜ、地域振興に 観光が必要なのか

第5期生 募集【基礎コース】15名

平成29年 11/30 Thursday 木曜日	平成29年 12/1 Friday 金曜日	会場 11/30 和歌山県立情報交流センター ビッグ・ユースネットワーク実習室
		会場 12/1 和歌山県立情報交流センタービッグ・ユース研修室2 (ワールドカフェのみ研修室3)

開催日	基礎コース 平成29年 11月30日(木)13:00～18:00 12月1日(金)10:00～16:30
申込締切日	平成29年11月28日(火)17:00×
参加条件	全ての回に参加する意欲の有る方 高校生以上の方(学歴等不問)

「南紀熊野観光塾」とは、「選ばれ続ける地域」をモットーに、南紀熊野のあるべき姿をみんなで考える塾です。魅力的で持続可能な地域づくりの仕組みを担う中核的な人材を育成することを目的とした塾です。人々が地域の魅力に気づき、誇りを持って幸福に暮らすことができれば、おのずとそこには観光客がやって来ます。では、どのような地域になれば人々は幸福になれるのでしょうか。この塾では、それを根本から考え抜くとともに、さまざまな分野から参加された塾生の方々の間でじっくりと議論していきたいと考えています。あらためて地域づくりや観光について学び直すだけでなく、同志を見つかる場として大いに活用してください！

※次の方々にお勧めの塾です。

観光業従事者	観光振興の担い手	地方公共団体	ジオパーク担当者
若手起業家	観光案内者	まちづくり担当者	旅館経営者
地域住民の方	地域振興団体	観光に関心のある大学生・高校生	
商工関係者	インストラクター	地域づくり担当者	ガイド、語り部

会場アクセス (和歌山大学南紀熊野サテライト所在地)

- 〒646-0011 和歌山県田辺市新庄町 3353-9 和歌山県立情報交流センタービッグ・ユース内
- JR利用：JR紀勢本線 BigU最寄駅、JR白浜駅。大阪方面から新大阪より約2時間30分
- 自動車利用：阪和自動車道 田辺ICより、国道42号線方面 または上富田ICより国道42号線方面
- 専用駐車場有



応募要項 ※募集人数と費用について

- 塾生募集は15名様迄 (応募者が多数の場合は抽選となります。ご了承ください。)
- ①募集対象：全ての回に参加可能な方、高校生以上の方
 - ②会場までの交通費、宿泊費、体験費、食費等の費用は自己負担です。
 - ③会場費用、テキスト代費用など参加費用として実費10,000円を初回徴収いたします。基礎コース修了後、2月に塾生コースを開講する予定です。興味のある方は事務局までお問い合わせください。
- ※記載の内容は変更することもあります。予めご了承ください。

平成29年度 南紀熊野観光塾【基礎コース】 参加申込用紙

基礎コース専用申込用紙【11/28(火)17:00 締切】※必要事項をご記入の上、FAXまたは記載内容をメールにてお申込みください。

フリガナ お名前：	年齢：
住所：	性別： 男 ・ 女
電話番号：	
電子メール：	所属：

※この申込みの情報は開催の目的以外では使用しません。

お問い合わせ先

和歌山大学南紀熊野サテライト
TEL:0739-23-3977 FAX:0739-23-3978
メール：nankuma@center.wakayama-u.ac.jp

■開室時間：10:00～17:00(日・月・祝祭日等休み) <http://www.wakayama-u.ac.jp/nanki-kumano/>
〒646-0011 和歌山県田辺市新庄町 3353-9 和歌山県立情報交流センター Big・U内 102号室

